

ケーキと花で交通安全呼びかけ



秋の交通安全期間を前に、当別高校(三国文彦校長)の生徒会の生徒 ら25名が町内の国道で交通安全の 呼びかけを行いました。

家政科の生徒の手作りマドレーヌ、農業科の生徒の鉢花、生徒会の 交通安全メッセージを添えてドラ イバー一人ひとりに手渡しました。

ドライバーは思わぬプレゼント にシートベルトとともに気を引き 締めていました。

(9月10日)

北の空の守り 55 周年



北の空を24時間監視する、航空自衛隊当別分屯基地の開庁55周年を祝う行事が行われました。

基地は米軍の占領が解かれる昭和27年に米空軍が阿蘇岩山に建設、昭和29年に完成。昭和34年に航空自衛隊に移管されました。記念行事は、4日に総合体育館での記念式典と記念講演、5日には基地内でドリル隊や太鼓の演奏、戦闘訓練が公開され、普段立ち入ることのできない阿蘇岩山頂上から当別を見下ろすこともできました。また、美味しいと評判の自衛隊食堂ではカレーが振舞われました。 (9月4、5日)

商工会 50 周年記念



本町経済の発展と地域振興を目的として町内企業が所属する当別町商工会が設立から50周年を迎え、その記念式典がステラホールで開催されました。

当初230名だった会員は現在335名。商工祭にはじまるイベントや会員向けの各種研修会、町の行事への参加など幅広く活動してきました。この日、歴代会長や永年勤めた役員、職員への感謝状の贈呈がありました。記念事業としてイベントに広く活用できるテーブル、イスを購入し、町民向けの行事に貸し出すこととしています。

(9月7日)

広告

街路灯が綺麗になりました



商店街の魅力を高めるため、町 は本通商店街などの街路灯133 本の塗装と電球カバーの清掃を行 いました。

この業務は、北海道の「緊急雇用創出推進事業」を活用したものです。作業は、例年にない暑さの中、約2ヵ月かけて進められました。

10月10日に行われる当別町 140年記念事業の姉妹都市パレー ド等が行われる前に、133本の街 路灯がきれいになり、街中がとて も明るくなりました。

(8月13日)

新井修氏とご家族から 710万円のご寄付を いただきました



当別町へのふるさと納税として、新和グループ(札幌市)代表取締役 新井 修 氏とご家族から3年連続で「ふるさとの当別に貢献したい」と総額710万円のご寄付をいただきました。

新井氏からは、これまでも様々な協力をいただいており、ふるさとを想う気持ちに感謝するとともに、ご寄付の意向にしっかりと応えるよう大切に活用させていただきます。ありがとうございました。(8月26日)





広告